

幼 児 の 教 育

昭 和 九 年 七 月

ひきつけられて

子どもがいたづらをしてゐる。その一生懸命さに引きつけられて、止めるのを忘れてゐる人。気がついて止めて見たが、まだすぐに始めた。そんなに面白いのか、なるほぎ、子どもをこしてはさぞ面白からうと、識らずく引きつけられて、ほぐえみながら、叱るのを忘れてゐる人。

實際的には直ぐに止めなければ困る。教育的には素より叱らなければならぬ。しかも、それよりも先づ、取り敢へず、子どもは今、その今の心もち引きつけられる人である。

それだけでは教育になるまい。しかし、教育の前に、先づ子どもに引きつけられてこそ、子どもへ即くこいふものである。子どもにこつて嬉しい人は、こいふ先生をいふのであらう。側から見てゐても嬉しい光景である。